

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年2月13日

【四半期会計期間】 第143期第3四半期  
(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

【会社名】 東邦瓦斯株式会社

【英訳名】 TOHO GAS CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 安井香一

【本店の所在の場所】 愛知県名古屋市熱田区桜田町19番18号

【電話番号】 052(872)9342

【事務連絡者氏名】 財務部決算グループマネジャー 木村幸司

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋2丁目4番12号 京橋第一生命ビル  
東邦瓦斯株式会社東京支社

【電話番号】 03(3271)5444

【事務連絡者氏名】 東京支社長 山田 勇

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄3丁目8番20号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第142期 第3四半期連結 累計期間	第143期 第3四半期連結 累計期間	第142期
会計期間		自 平成24年 4月1日 至 平成24年 12月31日	自 平成25年 4月1日 至 平成25年 12月31日	自 平成24年 4月1日 至 平成25年 3月31日
売上高	(百万円)	362,956	387,013	518,305
経常利益	(百万円)	11,838	6,525	13,382
四半期(当期)純利益	(百万円)	7,686	4,172	8,526
四半期包括利益又は 包括利益	(百万円)	9,022	20,600	17,246
純資産額	(百万円)	228,383	252,134	236,470
総資産額	(百万円)	488,345	522,140	504,461
1株当たり四半期 (当期)純利益	(円)	14.08	7.65	15.62
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	(円)			
自己資本比率	(%)	46.8	48.3	46.9

回次		第142期 第3四半期連結 会計期間	第143期 第3四半期連結 会計期間
会計期間		自 平成24年 10月1日 至 平成24年 12月31日	自 平成25年 10月1日 至 平成25年 12月31日
1株当たり四半期純利益	(円)	4.97	1.65

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれていない。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容について、重要な変更はない。

また、主要な関係会社についても異動はない。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業等のリスクについて、重要な変更はない。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はない。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間末のお客さま数は235万7千件、前年同四半期末に比べ0.9%の増加となった。当第3四半期連結累計期間のガス販売量は合計で27億9千4百万<sup>3</sup>、前年同期比0.4%増加した。用途別では、家庭用は前年同期比3.4%減少した。業務用は0.9%増加した。他ガス事業者向けの卸供給は3.4%増加した。LPG販売量は0.4%減少した。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比240億5千7百万円増加し、3,870億1千3百万円となった。売上原価は、原材料費の増加により前年同期比350億8千3百万円増加し、2,853億8百万円となった。この結果、経常利益は、前年同期比53億1千3百万円減少し、65億2千5百万円となった。四半期純利益は、前年同期比35億1千3百万円減少し、41億7千2百万円となった。

セグメントの業績を示すと、次のとおりである。

#### ガス

お客さま数は、前年同期比0.9%増の235万7千件、ガス販売量は前年同期比0.4%増の27億9千4百万<sup>3</sup>となった。売上高は、前年同期比262億5千8百万円増の2,915億3千8百万円となった。セグメント利益は、原材料費の増加により、前年同期比46億9千万円減の52億6千3百万円となった。

#### 工事及び器具

売上高は前年同期比11億2千1百万円減の254億3千1百万円となった。セグメント損益は前年同期比3億1千3百万円減の1億3千5百万円の損失となった。

#### LPG・その他エネルギー

LPG販売量は、前年同期比0.4%減の29万5千トンとなった。売上高は前年同期比16億6千5百万円増の577億7千3百万円となった。セグメント損益は前年同期比5億9千7百万円減の6億3千3百万円の損失となった。

#### その他

売上高は前年同期比47億3千4百万円減の231億6千7百万円となった。セグメント利益は前年同期比6億6千2百万円減の6億6千4百万円となった。

(2) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループの研究開発費は、13億7百万円である。

(3) 主要な設備

当第3四半期連結累計期間において、主要な設備に重要な異動はない。

なお、前連結会計年度末において計画中であった伊勢湾横断パイプラインは平成25年7月に完成した。

- (注) 1 本書面でのガス販売量は、すべて1m<sup>3</sup>当たり46.04655メガジュール(11,000キロカロリー)換算で表示している。
- 2 本書面に記載の売上高、仕入高等の金額には、消費税等は含まれていない。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	805,998,157
計	805,998,157

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年2月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	545,966,429	545,966,429	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は1,000株である。
計	545,966,429	545,966,429		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項なし。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項なし。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年10月1日～ 平成25年12月31日		545,966,429		33,072		8,027

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はない。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 558,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 541,213,000	541,213	
単元未満株式	普通株式 4,195,429		
発行済株式総数	545,966,429		
総株主の議決権		541,213	

【自己株式等】

平成25年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) 東邦瓦斯株式会社	名古屋市熱田区 桜田町19番18号	558,000		558,000	0.10
計		558,000		558,000	0.10

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間において、役員の異動はない。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)及び「ガス事業会計規則」(昭和29年通商産業省令第15号)に準拠して作成している。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けている。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
製造設備	59,488	70,239
供給設備	162,023	156,898
業務設備	28,548	27,400
その他の設備	29,542	28,546
建設仮勘定	26,133	18,110
<b>有形固定資産合計</b>	<b>305,736</b>	<b>301,194</b>
<b>無形固定資産</b>		
その他	3,854	3,846
<b>無形固定資産合計</b>	<b>3,854</b>	<b>3,846</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	60,599	72,138
その他	20,084	16,212
貸倒引当金	186	183
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>80,497</b>	<b>88,167</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>390,087</b>	<b>393,208</b>
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	11,889	11,494
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 56,450	<sup>2</sup> 59,506
たな卸資産	31,197	35,712
その他	15,091	22,492
貸倒引当金	323	291
<b>流動資産合計</b>	<b>114,305</b>	<b>128,914</b>
<b>繰延資産</b>		
開発費	68	17
<b>繰延資産合計</b>	<b>68</b>	<b>17</b>
<b>資産合計</b>	<b>504,461</b>	<b>522,140</b>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
社債	89,993	89,994
長期借入金	28,356	18,916
退職給付引当金	20,694	20,667
ガスホルダー修繕引当金	1,199	1,191
保安対策引当金	11,462	9,624
その他	7,795	7,894
固定負債合計	159,502	148,289
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	20,872	29,538
支払手形及び買掛金	26,585	36,872
短期借入金	21,880	12,900
未払法人税等	6,797	3,603
その他	32,185	38,759
流動負債合計	108,321	121,674
引当金		
ガス熱量変更引当金	168	42
引当金合計	168	42
負債合計	267,991	270,005
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	169,374	168,638
自己株式	249	276
株主資本合計	210,585	209,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,665	33,037
繰延ヘッジ損益	896	8,229
為替換算調整勘定	321	1,044
その他の包括利益累計額合計	25,884	42,312
純資産合計	236,470	252,134
負債純資産合計	504,461	522,140

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	362,956	387,013
売上原価	250,225	285,308
売上総利益	112,731	101,705
供給販売費及び一般管理費	100,419	95,623
営業利益	12,311	6,081
営業外収益		
受取利息	4	13
受取配当金	1,068	1,247
受取賃貸料	384	406
雑収入	549	550
営業外収益合計	2,006	2,218
営業外費用		
支払利息	1,284	1,305
雑支出	1,195	469
営業外費用合計	2,479	1,774
経常利益	11,838	6,525
税金等調整前四半期純利益	11,838	6,525
法人税等	4,158	2,352
少数株主損益調整前四半期純利益	7,679	4,172
少数株主損失( )	6	-
四半期純利益	7,686	4,172

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,679	4,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,019	8,372
繰延ヘッジ損益	492	7,333
為替換算調整勘定	168	722
その他の包括利益合計	1,342	16,427
四半期包括利益	9,022	20,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,028	20,600
少数株主に係る四半期包括利益	6	-

【注記事項】

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

項目	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年12月31日)
税金費用の計算	税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算している。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

(1) 連結会社以外の会社の金融機関からの借入金等に対する債務保証額は、次のとおりである。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
Ichthys LNG Pty Ltd	1,619百万円	4,739百万円

(2) 従業員の金融機関からの住宅融資金に対する債務保証額は、次のとおりである。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
	619百万円	519百万円

2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理している。  
なお、当第3四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末残高に含まれている。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
受取手形	303百万円	219百万円

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

都市ガス事業においては、事業の性質上気温等の影響により、業績に季節的変動がある。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年12月31日)
減価償却費	27,695百万円	26,436百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,456	4.5	平成24年3月31日	平成24年6月27日
平成24年10月30日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,455	4.5	平成24年9月30日	平成24年11月30日

- 2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項なし。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,454	4.5	平成25年3月31日	平成25年6月26日
平成25年10月30日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,454	4.5	平成25年9月30日	平成25年11月29日

- 2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高								
外部顧客への売上高	265,215	25,009	55,369	345,595	17,361	362,956	-	362,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	63	1,543	738	2,346	10,540	12,886	12,886	-
計	265,279	26,553	56,108	347,941	27,902	375,843	12,886	362,956
セグメント利益又は損失 ( )	9,954	178	36	10,096	1,326	11,423	888	12,311

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工事業、ビル賃貸事業、情報処理事業、設備設計施工事業、リース事業等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額888百万円は、セグメント間取引消去額である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高								
外部顧客への売上高	291,469	23,948	57,104	372,522	14,491	387,013	-	387,013
セグメント間の内部売上高 又は振替高	69	1,482	669	2,221	8,676	10,897	10,897	-
計	291,538	25,431	57,773	374,743	23,167	397,911	10,897	387,013
セグメント利益又は損失 ( )	5,263	135	633	4,495	664	5,159	922	6,081

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額922百万円は、セグメント間取引消去額である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益	14円08銭	7円65銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(百万円)	7,686	4,172
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益 (百万円)	7,686	4,172
普通株式の期中平均株式数(株)	545,748,715	545,430,912

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。

(重要な後発事象)

該当事項なし。

## 2 【その他】

### 第143期の中間配当

平成25年10月30日開催の取締役会において、次のとおり決議した。

中間配当金総額	2,454百万円
1株当たり中間配当額	4円50銭
支払請求権の効力発生日 並びに支払開始日	平成25年11月29日



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月13日

東邦瓦斯株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	柏	木	勝	広
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	岡	野	英	生
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	岩	田	国	良

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦瓦斯株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦瓦斯株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。